

共同研究/受託研究の課題募集



センターは「ものづくり現場の技術支援機関！」

「自社内の体制では、開発が難しい」、「ここがクリアできれば製品化できるのに…」、「***技術の可能性を見極めたい」などの課題をお持ちではありませんか？ 当センター各分野の研究員が、貴社のパートナーとして、課題解決をサポートします。当センターにてご支援可能なテーマを設定し、ご要望に応じた研究に取り組みます。開始時期、研究期間、及び予算などについては、個別にお問い合わせください。

1. 概要

共同研究タイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・企業とセンターで、課題を分担して研究を実施します。 ・分担課題に要する研究費は、それぞれが負担します（センターへのお支払いは不要です）。
受託研究タイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ご依頼された課題の解決に、センターが単独で研究を実施します。 ・必要な研究費は、企業側にご負担いただきます。

2. 応募要件

- 原則として、大分県内に事業所等を有する中小企業者及び中小企業者の団体であること
- 研究の内容が、平成29年4月から平成30年2月末の期間で実施可能な計画であること
- 分担課題の研究を実施できる体制を社内に有すること（①共同研究の場合）

3. 応募方法

- 受付：平成29年4月1日～平成29年12月28日まで（随時受付）
- ご相談から研究の開始、終了までのおおよその流れは、以下のとおりです。



- ◆採否を判断する「審査」の前に、センターの研究担当者が企業へ伺い、ご相談内容について調査します。
- ◆審査は、センターの研究担当者が対応します。企業の方は、審査会へのご出席などは不要です。
- ◆技術分野によっては、当センターでのご対応が難しい場合があります。あらかじめご了承ください。

4. 最近の取り組み課題例（共同研究タイプの例）

- 青果物流通鮮度管理に関する研究
- 磁気を利用した医療装置の開発
- 防音・防熱試験に関する研究
- 無人ヘリコプター向け高効率プロペラの開発

5. お問い合わせ先

〒870-1117 大分市高江西1丁目 4361-10

大分県産業科学技術センター 企画連携担当

電話：097-596-7101

メール：info@oita-ri.jp

オーダーメイド型技術研修のご案内

産業科学技術センターでは、県内企業の技術者・研究者の皆様を対象として、先端的技術の紹介、センター保有機器の取扱いに関する各種技術研修の開催をホームページ上でご案内しています。

この他に、ものづくりに携わる企業・事業主団体のみなさんのご要望に応じて、技術研修の内容を企画・提供する「オーダーメイド型技術研修」を実施しています。

少人数での研修も可能ですので、修得を希望する技術内容がありましたら、ご相談ください。

例えば…

- 切削・研削・放電・レーザ・塑性・研磨加工など加工技術を身につけたい。
- 組込みソフトウェア開発のためのプログラミングの人材を育成したい。
- 機械設計に必要な構造解析技術を教えてほしい。
- 食品加工時の衛生管理技術者を育成したい。
- 自社でSEM-EDS、粒度分布等の機器分析をしたいので分析技術をマスターしたい。
- 高分子材料の機器分析手法や機械的性質の測定技術を教えてほしい。
- 金属材料についての加工・分析技術を修得したい。
- 電子回路の作製と活用を学びたい。

※ご相談から技術研修実施までの流れ

いただいたご相談について、担当研究員が対応可能かどうか内容を打ち合わせさせていただきます。

ご要望に応じて、担当研究員と課題、実施内容、必要機材、日程など検討後、申込書を提出していただき、研修を実施します。

研修に必要な経費は、受講料としてご負担いただきます。

お問合せ先：

大分県産業科学技術センター 企画連携担当

電話 097-596-7101 メール：info@oita-ri.jp